

SS 探究ⅡC

生物セミナー

令和4年5月9日（月）、長崎女子短期大学の松尾公則先生を講師としてお招きし、2年生家政科を対象とした生物セミナーを開催しました。松尾先生に講師として本校生物セミナーを担当していただいて本年度で4年目になります。松尾先生は、テレビ番組にも多数出演されており、「カエル先生」としても有名な方です。また、幼稚園で大学生の学生と一緒に実施されているカエルを題材にした紙芝居や歌遊び、野外実習を行われたり、長崎県特別支援学校で、カエルやイモリなどの生き物との触れ合いの場を設けられるなど、長年、環境保全活動の普及や啓発に取り組みられてこられました。その功績が認められ、令和2年度には環境大臣表彰を受賞されました。今回の生物セミナーでも、松尾先生が大学で飼育されているニホンヒキガエルやニホンアマガエル、カスミサンショウウオなどを教材に、生徒に実際に触れさせていただきました。とくに、突然変異で青色の体色をもったニホンアマガエルは、日本国内でも希少なものであるとして、生徒たちも興味深そうに見ていました。生物セミナーの最初にカエルを見た生徒たちは、恐る恐る遠くから見ていただけでしたが、松尾先生のカエルについてのお話や幼稚園や長崎県特別支援学校の児童との触れ合いなどを聞かせていただくうちに、カエルに興味を抱き、最後の方は、沢山の生徒がカエルを手の平に乗せたり、おでこや背中をさすったりしていました。松尾先生が講話のなかで何度も語っておられた「実物に触れることの大切さ」を身をもって体験した研修となりました。

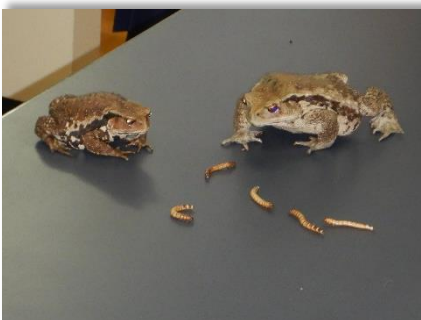


写真 左上：研修のようす
左下：ニホンヒキガエルの補食の様子

写真 右上：講話をされる松尾公則先生
右下：カエルと触れ合う生徒の様子